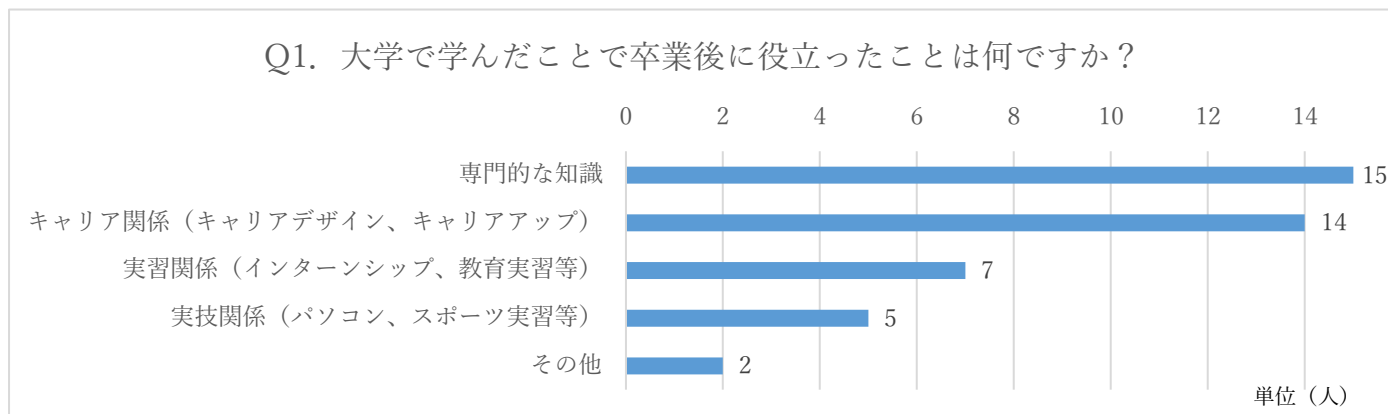


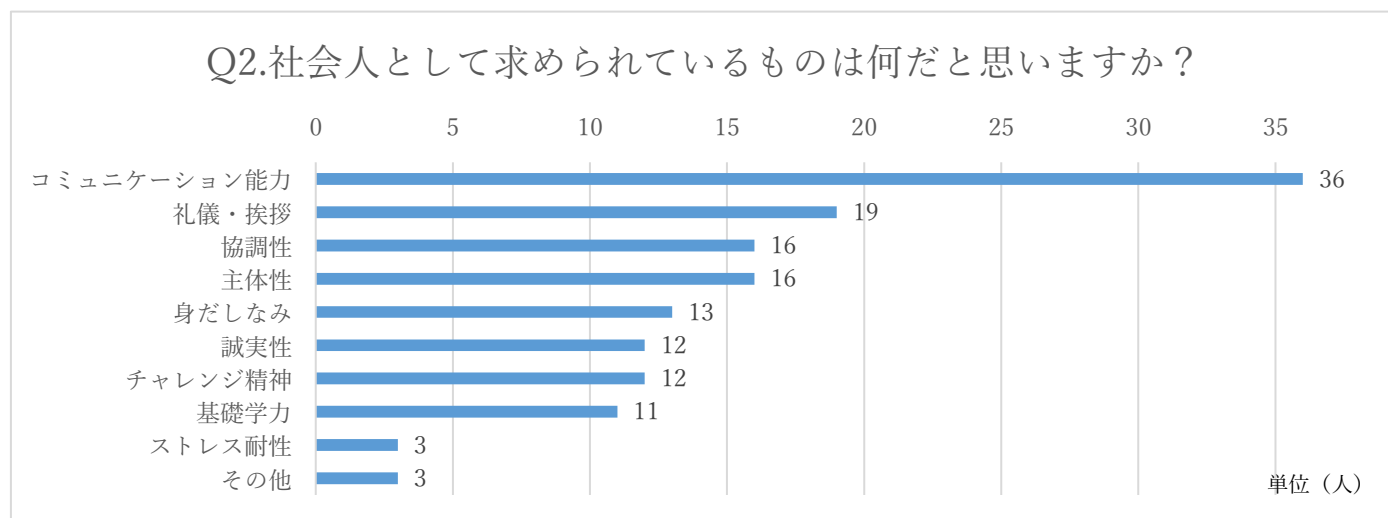
卒業後の状況に関するアンケート集計について

- ・令和6年度同窓会定期総会の参加確認ハガキにてアンケートを実施。
 卒業生数 7,853名 発送数 5,964通
 発送日 2024年6月15日 〆切日 2024年7月17日
 対象者数 683名(29期生、31期生、33期生)
 返信総数 全体 265通
 対象者回答総数 55通 ※回答率 8.1%
 有効回答数 41通(アンケート未回答を除いた) ※有効回答率 6.0%



例年同様、『専門的な知識』や『キャリア関係』の回答が多く、実社会で業務を遂行していく上で、本学での学びが役立ったと感じていると考えられる。

他は回答数が少なく、卒業後5年未満の卒業生を対象としているため、実社会での業務経験と大学での学びや経験が、まだリンクしていないことが原因と思われる。



実社会において業務を遂行していく中で、自分自身への振り返り、同僚の動向などを鑑みた結果が数値に反映していることが伺える。

有効回答数41の内、80%を超える卒業生が『コミュニケーション能力』が求められていると回答しており、社会人として業務を遂行するにあたり実感したものと考えられ、企業が求めている要素とも一致する。

また、『礼儀・挨拶』『協調性』『主体性』の項目が上位を占め、他にも『身だしなみ』『誠実性』の回答数も伸びた。いずれの回答も『コミュニケーション能力』を選択した上での、第二候補的な回答である。社会人に求められているものの根幹には、『コミュニケーション能力』があると考え、今後、学生の就活支援をしていく上で『コミュニケーション能力』の向上は必要不可欠である。